

令和元年度 指定管理者施設管理評価シート

		部課名	教育委員会事務局生涯学習課		
施設名称	16 東京都台東区立社会教育センター	指定管理者	JN共同事業体		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H29. 4. 1	～	R4. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。またラーニングスクエア等を開設し、自主グループの結成及び区民の生涯教育・文化教養の向上に助力する。
(2)	[所在地]	台東区東上野6-16-8
(2)	[規模]	延床面積1,689㎡ 鉄筋コンクリート造 地上4階 地下1階 多目的ホール(130名) 集会室:会議室1室(40名)・和室1室(20名) 調理室(32名)
(3)	[委託事業]	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施、オリンピック・パラリンピック生涯学習講座の実施
(3)	[自主事業]	声優体験ワークショップ等5講座及びサークルフェスタ実施
(4)	[利用者]	社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。
(4)	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他()
(5)	[開館日・時間]	開館日:火～日曜:9:00～22:00 第2・4月曜:9:00～22:00 第1・3・5月曜:13:00～22:00 休館日:年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制]	11名 (内 訳) 統括責任者兼台東区社会教育センター責任者(1) 統括副責任者兼教育事業統括(1) 維持管理責任者(1) 受付・庶務(6) 教育担当(2) (前年増減) 1

2. 予算決算

		H29予算	H29決算	H30予算	H30決算
収入	委託料(指定管理料)	85,326,000	85,326,000	82,979,000	82,979,000
	利用料金収入	2,441,200	2,306,320	2,477,000	2,607,865
	その他収入()	0	0	0	0
	計	87,767,200	87,632,320	85,456,000	85,586,865
支出	人件費	38,366,400	38,248,388	38,367,000	39,903,383
	光熱水費	6,610,000	6,417,974	6,610,000	7,105,580
	維持管理費(委託料・賃借料)	31,244,000	31,238,189	32,127,000	32,588,000
	修繕費	1,695,000	1,685,491	812,000	351,000
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(消耗品費・通信運搬費等)	9,096,800	8,669,401	7,334,000	5,707,076
	計	87,012,200	86,259,443	85,250,000	85,655,039
収支			1,372,877		-68,174

3. 活動指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
年間開館日数	日	357	357	354	356
自主事業等講座	講座	18	13	16	18

4. 成果指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
利用率	%	52.8	48.9	49.2	51.8
利用人数	人	31,898	30,267	31,153	31,487

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

指定管理の2年目であり、初年度は自主事業の募集が計画した時期よりも遅れ、応募人数も定員に満たないという課題もみられたが、区と協議の上、適切な時期に募集を行うなど、課題への対応を図り区民の生涯教育・文化教養の向上等施設目的に沿った事業を展開している。

6. 評価の観点
 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
 (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	前年同様、事業計画書等の作成などの必要な手続きを適切に行うとともに、日頃から区との情報共有に努めたが、月次報告書及び年次報告書の提出において、数値の修正による差替が再度発生した。概ね適正な管理がなされているが、より細やかな対応が必要である。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	自主事業においては、内容・方法などを企画・提案し、区との協議を経て、区民の生涯教育・文化教養の向上等施設目的に沿った事業を展開している。また、施設の開館や利用許可についても、条例に基づき適切な運営を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備担当が施設の現状を把握し、不具合が生じた箇所については優先順位の高い箇所から修繕する等、計画的な保守管理を実施している。また、清掃等についても適切に実施している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	アンケート結果や利用者懇談会の課題を踏まえ、利用促進策・設備補修計画を立て、利用者懇談会へフィードバックするなど、サービス向上に努めている。一方でアンケートの回答数を増やす等、利用者の意見を取り入れるための取組みが望まれる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用料金収入がほぼ予算どおりのなか、人件費が増加したため、単館では指定管理者の収支がマイナスとなったが、概ね適切な予算執行がなされている。

(6) 優れた取組み <<加点項目>> ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	指定管理者の関連会社の協力のもと、「それいけ！アンパンマン」等に出演した人気声優を講師に招いて「声優体験ワークショップ」を開催し、多数の応募があり、参加者から大変好評だったことから、区民の施設の認知度の向上及び生涯教育の推進に寄与した。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (96 / 110点)	【所見】 利用者アンケートから、施設の満足度が平均83.70点となっている。スタッフの接遇や、施設の維持管理等、概ね適正な施設運営が行われている。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 ・月次報告書などにおいて数値の修正による差替が発生した。 ・収支面では支出が収入を上回っている。 ・利用者のニーズ把握に努める必要がある。
-------------------------------	---	--